

平成 27 年 3 月 4 日（水）

沖縄県保健医療部健康長寿課 結核感染症班

担 当：平良、大野

電 話：098-866-2209

インフルエンザの流行状況(第5報)について ～警報解除～

1 概要

本県では、平成 27 年 1 月 7 日に「インフルエンザ警報」を発令し、第 1 週（12 月 29 日～1 月 4 日）～第 8 週（2 月 16 日～2 月 22 日）までの間継続しておりました。第 9 週（2 月 23 日～3 月 1 日）における感染症発生動向調査でのインフルエンザ定点あたりの報告数は、8.48（定点医療機関 58 カ所、報告数 492 人）となり、警報レベルの終息基準値の 10 を切りましたので、「インフルエンザ警報」を「解除」します。しかし、インフルエンザウイルス型別による患者報告数をみると、A 型の患者は減少していますが、B 型の患者が増加しているため、今後注意する必要があります。

2 インフルエンザの患者発生状況

感染症発生動向調査事業において、県内のインフルエンザ 58 定点医療機関（小児科定点:34、内科定点:24）の協力を得て患者情報を週単位で収集し、全国約 5,000 カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

（1）定点当たりの患者報告数(直近の7週間)

	週	3 週	4 週	5 週	6 週	7 週	8 週	9 週
		1/12 ～1/18	1/19 ～1/25	1/26 ～2/1	2/2 ～2/8	2/9 ～2/15	2/16 ～2/22	2/23 ～3/1
県	患者数	4,917	3,779	2,774	1,626	1,162	843	492
	定点当	84.78	65.16	47.83	27.86	20.03	14.53	8.48
全 国	患者数	183,087	195,025	144,063	94,107	66,030	40,817	
	定点当	37.00	39.42	29.11	19.03	12.15	8.26	

※感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

（基準値はすべて 1 週間の定点あたりの報告数）

注 意 報レベル基準値:10 以上

警 報レベル基準値:30 以上

警報レベル終息基準値:10 未満

第9週の保健所別定点あたり患者報告数は、那覇市保健所 13.75 で最も多く、次いで中部保健所 7.95、南部保健所 7.86、八重山保健所が 6.00、北部保健所 4.60、宮古保健所 4.25 の順となっています。

(2) インフルエンザウイルス型別による患者報告数

週	3	4	5	6	7	8	9
インフルエンザ A 型	4,527	3,375	2,460	1,435	1,002	676	315
インフルエンザ B 型	20	19	25	37	43	89	126
型不明	370	385	289	144	117	78	51
合計	4,917	3,779	2,774	1,616	1,162	843	492

(3) 休校、学年・学級閉鎖の状況

第9週（2月23日～3月1日）は、休校、学年閉鎖及び学級閉鎖の報告はありません。

3 インフルエンザの感染予防策

(流行時の予防方法)

- ① 帰宅後や食事の前には、必ず**手洗い・うがい**をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「**咳エチケット**」を実行しましょう。
- ④ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。

4 インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談し、受診しましょう。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み安静にしましょう。
- ③ マスクを着用し、咳やくしゃみをする時は、「**咳エチケット**」を守りましょう。

【インフルエンザ流行についての情報は以下のサイトもご参照下さい】

沖縄県感染症情報センターホームページ <http://www.idsc-okinawa.jp/>

国立感染症情報センターホームページ <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.htm>